

JA あまみ自己改革取組宣言

総合事業による農業振興・地域貢献

本県では、少子高齢化や人口減少により農業生産基盤の縮小が懸念され、また、地域の生活基盤の維持も危惧されています。

JA は、食と農を基軸に地域に根ざした協同組織として、総合事業による農業振興・地域貢献を行っています。総合事業を営むことで、資金や利益が循環し、JA 事業の根幹である営農指導・販売・購買事業の充実・強化に繋がっています。

また、「協同組合」とは、組合員の力を合わせて、組合員の農業や生活を守り、よりよい地域社会を築くことを目的とした集まりであり、出資者である組合員は、地域で農業を営み、地域に暮らす皆様です。

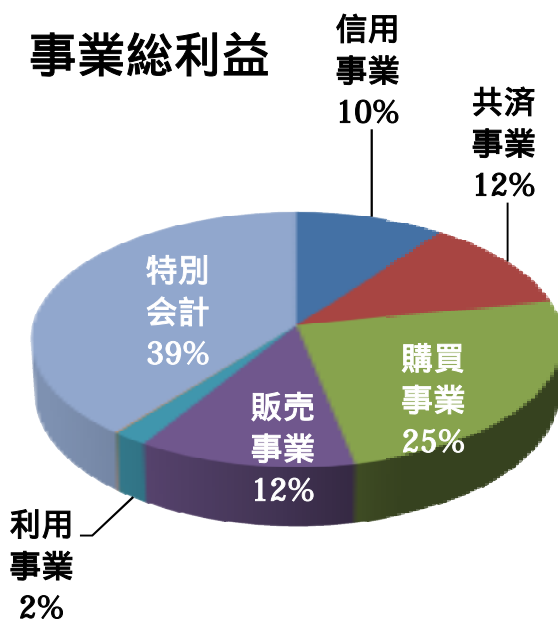
JA では、総合事業の強みを活かし、市町村と連携した厚生連住民健診や各種イベントの開催など、地域の活性化に貢献しています。

今後、JA では、総合事業による健全な事業運営を行い、「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」を基本目標とした、自己改革に取り組んで参ります。

JA あまみ自己改革重点取組事項

1. 地域営農ビジョンの取り組み強化
2. 組合員の収入拡大・コスト抑制対策
3. 組合員の結集力強化戦略の策定・実践

事業総利益



【総合事業による農業振興・地域貢献】

平成 30 年度組合員の収入拡大・コスト低減・所得増大の取り組み	
[農業振興]	
営農指導事業人件費	231,128 千円
(営農・経営・青色申告支援等)	
営農改善費用	30,753 千円
(部会等への助成金等)	
生産資材価格の引き下げ	53,737 千円
(自己改革・肥料予約奨励金等)	
[地域貢献]	
生活文化事業費	10,842 千円
(生活組織部会・健診等への助成金等)	
J A D D O ポイント還元	53,209 千円